

平成25年9月29日開催 さぬき市ふるさと未来会議参加者アンケート結果集

●参加者数

市民	61人
香川大学生	12人
市職員等	12人
計	85人

●アンケート回答者の内訳

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	不明	計
男性	1	1	2	4	11	9	1	29人
女性	3	2	3	2	7	4	0	21人
計	4	3	5	6	18	13	1	50人

●Q:さぬき市ふるさと未来会議に参加していかがでしたか？(複数回答可)

【基調講演】

【意見交換会】

	男性	女性	計		男性	女性	計
1.勉強になった	17	17	34人	1.勉強になった	14	13	27人
2.おもしろかった	8	4	12人	2.おもしろかった	7	7	14人
3.難しかった	0	0	0人	3.難しかった	5	0	5人
4.その他	5	1	6人	4.その他	2	1	3人

●その理由

基調講演		意見交換会	
<b>男性</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・さぬき市統一(イベント等)</li> <li>・様々な視点でのさぬき市に対する認識</li> <li>・中島先生の3カ所の郷里について思いを語って頂いたこと</li> <li>・基調講演では魅力ある町と住みやすい町づくりについての話があり、心が整理できた</li> <li>・”絶対的の老人”には驚いた</li> <li>・もう一步踏み込んだ本音が聞きたかった</li> <li>・さぬき市の環境の良さ、人間性に富んだ素晴らしい</li> <li>・人情味が良いところである</li> <li>・さぬき市を山口市・アルバカーキ市と比較して評価された所が勉強になった</li> <li>・前半の自然の話、環境における話よりも、後半の魅力あるまちづくりのためのシステムについてもっと話してほしい。わざわざ千葉から来てもらうよりもさぬき市や香川県に今も住んでいる人の言葉、行政のシステムや現状について聞きたかった</li> <li>・内の視点、外の視点で語られ勉強になった</li> <li>・提案ももらい勉強になった</li> <li>・「便利さが必要」と思う</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・気づいていなかったことが聞けた</li> <li>・グループに分けた意図通りには意見交換できなかった</li> <li>・事前準備が必要</li> <li>・年配の方の意見を押し付ける話し方は、さぬき市を良くするならもっと20・30代の人が集まれば良いと思う</li> <li>・様々な意見を聞いて参考になった</li> <li>・皆のさぬき市に対する思いが良く分かったが、活路を探すのは難しい</li> <li>・色々な人の発想が面白い</li> <li>・もう一步踏み込んだ意見が聞きたかった</li> <li>・愚痴の言い合いになっていた。慣れていないため、無理があるかと思う</li> <li>・メンバーそれぞれの考え方があり、相違性に富んだ意見交換会であった</li> <li>・参加者皆様の立場の意見が聞かれ、今後の糧にしたい</li> <li>・これという決定的な事の意見をもう少し勉強したい</li> <li>・将来をみて考えることの参考になった</li> <li>・市外、特に環境の違う県外生活体験者が少なく、さぬき市の良いところに気づいていない住民が多いことがわかった。活発な意見が出た。住居地による災害意識の差に気づいた</li> <li>・考えるうえで視点の位置づけとなった</li> <li>・世間間の考え方の違いを今まで考えていたが、強く感じるものとなった</li> <li>・高齢者にいろいろ教えてもらったらよい</li> <li>・率直で具体的な提案があり良かった</li> <li>・初めてさぬき市の一般の人々とさぬき市の未来について話し合えたことが大変良かった</li> <li>・構成員がバラバラだったり偏ったりし、テーマも絞り込みしたり指定した方が良かったかと思う</li> <li>・時々集まって意見を出すと、思わぬアイデアが出ると思う</li> </ul>	
<b>女性</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・山口は以前訪問し、中島先生が話したことに納得する点が多かった</li> <li>・さぬき市のいい所を、もっと知りたい。自然・歴史・文化・教育の良さを忘れていたことを思い起こせた</li> <li>・さぬき市といえば、これというものを市民の中で共通認識として持つ必要があるのではと感じた。住みよいところにするために限られた財源の中で優先順位を決めて、行政・市民が協働で取り組んでいきたい</li> <li>・まちづくりについてもっと具体的に建設的な話が聞きたかった</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分が考えていたさぬき市への思いをグループの皆さんと共有できたのは大きな収穫だった</li> <li>・学校の統合について、ただ単に統合するだけではなく、将来を考えて討議しないと人数だけの事になる</li> <li>・交流、出合いがあった</li> <li>・市長の最後の言葉「ひとつひとつ実現を」を信じて、子育てをしていきたいと思う</li> <li>・会が盛り上がり、こんな意見もあるんだなと勉強になり面白かった</li> <li>・世代間がなくなったように思う。それはお互いが意見を言うことにより理解できたから</li> <li>・観光市になることを望んでいる市民が多かったこと</li> </ul>	

・まちづくりに大切な3つの項目は恐らく言い続けられたことだと思うが、中島先生の体験を3つのふるさとを例に具体的に話されたことがおもしろく、勉強になった  
 ・私自身さぬき市に住んでいながら、深く知らない部分が多くあったので勉強になった  
 ・他の町の様子や問題点の比較ができてよく分かった  
 ・さぬき市が「第3の故郷」として頂いてうれしいが、いいところを見て頂いているのかなという面もあった。アルパカーキ市を見るとアメリカにもこんな所があるのかと調べてみたい気になった。住みよい町・さぬき市をもっと見直し、良いところは残したいと思った

・今まで思いもつかなかったところが見えたこと  
 ・さまざまな角度からの意見を聞くことで良かった  
 ・参加者募集の方法を検討し、年代を広げるべき。年代に偏った意見が市政に反映されると、その他の年代が市から離れる可能性がある  
 ・問題となっている部分はどの分会も共通していた→方向性が絞りやすい  
 ・一回のみでは議論が深まらない  
 ・若い人とともに意見を出し合った

●Q: 参加前と参加後で何か変わったことはありましたか？

	男性	女性	計
ある	21	15	36人
ない	8	6	14人

●その内容や理由

男性	
あるの理由	ないの理由
<ul style="list-style-type: none"> <li>・皆さんが思っていることと少し同一かなと思う</li> <li>・市が良くなる様にと考えた</li> <li>・「さぬき市」というキーワード一つで、初対面同士でも活発なコミュニケーションがとれた</li> <li>・同じ意識を持っている人が他にも多くいることがわかった</li> <li>・皆の御里に対する思いがあるので意義があった</li> <li>・自分のできることを、今後もしっかりと実践していく意欲化が図れた</li> <li>・心中日の変化と申しましょうか、年齢にかかわらず視野を広めることができた！</li> <li>・今後の自分に対する心の広さを進めたいため</li> <li>・皆様さぬき市が少しでも良くなればと色々な話が出ていた。市がリーダーをとって進めたらどうかと思う</li> <li>・いつやるのですか、今、だれがやるのですか、やはり自分から第一歩を始めなくては</li> <li>・若者、壮年者のリーダー不足を全員感じており、何らかの形でリーダー育成に関与したいと感じた</li> <li>・皆さんの問題の重要度がわかった</li> <li>・福祉③では、高齢者福祉・障害者福祉について熱い議論となった。子育てのための福祉などについては年齢層が高く、少ない意見だった。少しあきらめがあった。少子化のための対策づくりはあきらめ、高齢化のための対策をもっと考えた方が良いかも。子育て世代は高松や三木に出て行ってしまいうため</li> <li>・未来につなげていけるさぬき市になるように協力する</li> <li>・みなさん「ふるさと」のことを真剣に考えていると感じたので</li> <li>・いろんな意見、偏った本音もわかり、話し合っていく課題とともに希望も持てた</li> <li>・参加者の人がいろんな知識をもっていて、それを教えあうことで自分の意識が変わっていった</li> <li>・いろんなアイデアが出てくるのでは</li> <li>・さぬき市民は基本、さぬき市に住み続ける希望を持っている。利便性のため仕方なく外に出ていく</li> <li>・これまで気づけなかったことがいくつかあった</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・もっと時間が必要である</li> <li>・発想の原点が似ている</li> <li>・私の年齢では、全部判断がついているが実行できていない！！</li> <li>・同じ意見を何十年前から言っている！！</li> <li>・もっともっと深く話し合っていきたい</li> <li>・考えていたことに間違いはなかった</li> </ul>

女性	
あるの理由	ないの理由
<ul style="list-style-type: none"> <li>・私と同世代の方にも住み続けたいと思ってもらえるような地域づくりをしたい</li> <li>・各自が自立した生活をしていかななくてはならないと思った</li> <li>・ただ何となく考えていたことが、さぬき市民の一人として自覚を持たなければと感じた</li> <li>・さぬき市の良いところを発見することができた</li> <li>・さぬき市自・公・共のハーモニーが大切。一人ひとりの考えを変えていかなければと感じた</li> <li>・市民の率直な意見を聞き、行政の考えとの隔たりを感じる事ができた。学校再編の問題については再考しなければいけないかと思った</li> <li>・「考える」ことの重要性を体感した</li> <li>・参加することが初めてなので気を使ったが、とても楽しく自分の町の事を話すことができた</li> <li>・若い人の意見を聞くことができた。もっともっと若い人の考え方を知りたいと思う。次世代のリーダーが育ちつつある</li> <li>・皆が取り組みに積極的ということ</li> <li>・まだまださぬき市全体のことを考えていけないといけないと思った</li> <li>・様々な意見を持っている方の存在を知った。意見が積極的に出て「さぬき市、捨てたもんじゃないよ、なかなか素敵じゃん」と思ったから</li> <li>・さぬき市の良いところを発見することができた。魅力をここから発信できればと思った</li> <li>・「困っている」人がこの会に参加して意見を言うことができ、少しでも心のモヤモヤが解消してくれたのでは</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・古い考えが根強いことを感じた。ハードよりソフトを大切に、お金を使わず市の運営を考えてほしい</li> <li>・具体的な対策がなかなか見つかりにくい</li> <li>・三世帯一緒に住んでいる</li> </ul>

と思えるから

- ・いろんな分野(取り上げるべき)があるな、市としては問題点をピックアップして、何を重点として優先順位として取り上げるか集約してほしいと思う
- ・少しは変わったと思う。これからの活動にあたる時、頭の隅にあると活動に反映するかもしれない。そのように努める

●Q: キャッチフレーズ、その他全体の感想を教えてください

男性

★キャッチフレーズ

- ・心も体も元気
- ・心と心の絆(挨拶と行動と完全完成)
- ・誰もが明るくのびのびと生活できるさぬき市
- ・それぞれが気配りを
- ・おもてなし
- ・日本はおもてなし、さぬき市はお接待
- ・美しい町、楽しい町
- ・人のため、他人のため、、生かそうさぬき市民 我がふる里
- ・明るくて住んで安心の町
- ・自然の中でキラッと輝くさぬき市
- ・住みたい市、さぬき
- ・未来は自分でつくるもの。住みよい未来を創りましょう
- ・あなたの物語(ライフストーリー)とともにありたい
- ・おしゃれな町
- ・創造、創意工夫、発展
- ・人があふれるまち

★意見

- ・こういうことをやるのはとても良いと思うが、下手にやると益々市民が市政に興味をなくすのではないか。司会・進行をもう少し考えてほしい
- ・市の年間行事の中で、さらに将来に向けた活性的な場を作り、参加の機会を増やすべき。そう望む
- ・参加者個人は地域の活性化に関心があり、前向きと感じた。今回の意見を市が積極的に関与し、改善に役立て頂きたい
- ・大学生を除くと若い世代の参加が少ないと思います。当然のことだと思うが。小学生の未来会議があるので、若い世代の未来会議もあれば良い機会になると思う
- ・私のような若輩者が出る場ではなかったと思う
- ・「教育 子ども支援の市」で売り出してほしい
- ・大変よい企画だったと思う。もっともっと若い人の参加も希望する
- ・さぬき市存続のために、住民は同じベクトルの下、さぬき市民の意識を持とう

女性

★キャッチフレーズ

- ・さぬき市 親切(せ) おつきあい(っ) 助け合っ(た) いいところ(い)=おせったい
- ・歴史のまち さぬき市
- ・いきいき宣言! さぬき市
- ・若者よ立ち上がろう バトンタッチするよ
- ・地域の宝物を活かす
- ・ええとこいっばい!
- ・人いきいき さぬき市 いきいき

★意見

- ・町の時代に志度町まちづくりプロジェクト(21世紀委員会に入っていた時)の言葉を使ったら良いと思う
- ・自然、歴史、教育の上においしいお酒、食材があれば良いとの中島先生の講演に、さぬき市はそれらはあるが生かし方ができていない。考え方が古く柔軟性がないので、若い人たちが住みにくいと思う
- ・時間のゆとりがあっ(っ)てほしかった
- ・お金をかけるのではなく、市の持つ人、環境を活用し、市オリジナルを考えてほしい。今現在を考えるのではなく先長く考えてほしい
- ・こうした会議を今後も続けたいと思う。当日の様子を広報にも詳しく載せて市民への周知を図る
- ・さぬき市と言えば〇〇〇な市という言葉を現在のキャッチフレーズに続いて言える様みんな考えていきたい
- ・高齢者も弱者ではなく強者になりたい
- ・色々な人の意見を聞き、また考え、さぬき市が大好きになりそう
- ・とにかく今すぐさぬき市の魅力を全国に
- ・今回取り上げたことを整理してとにかくにもスピーディに対応して欲しい